

平成29年度予算が決まりました

～記憶に残るまち～

▶問合せ 総務グループ 079(435)0357

一般会計と特別会計などを合わせた予算総額は、224億3945万6千円で、前年度と比べて4億8523万5千円、2.2%の増となっています。

会計別では、一般会計が108億6566万6千円で前年度に比べて7.0%の減となっています。

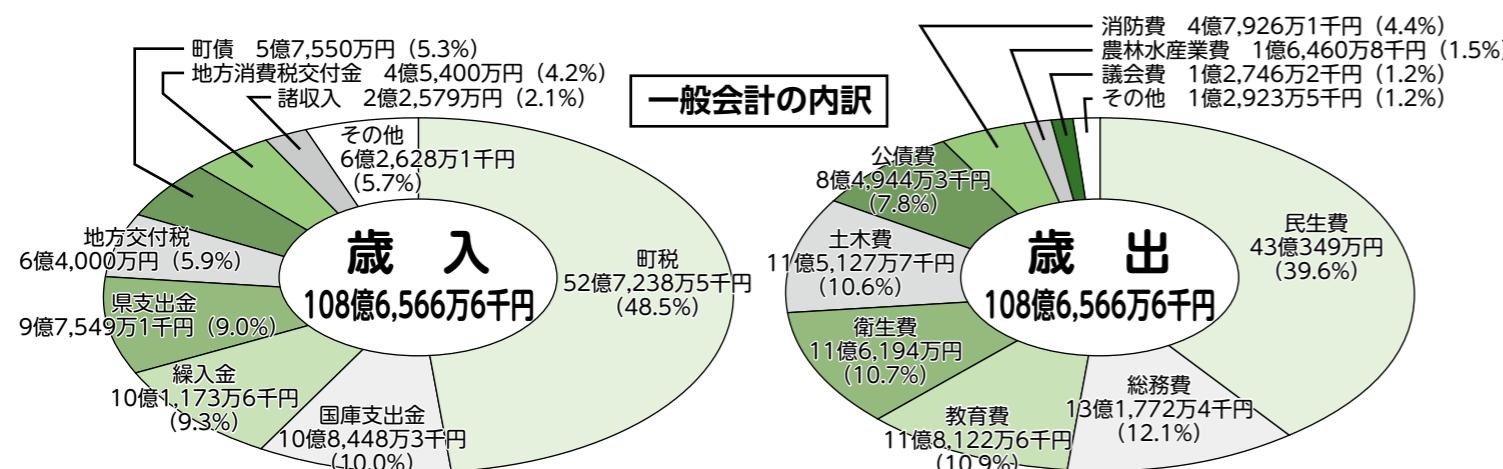
また、国民健康保険事業など5つの特別会計の予算総額は、103億164万6千円で前年度比10.7%の増となりました。また、企業会計である水道事業は、前年度比31.3%増の12億7214万4千円です。

今年度の特徴

①教育費は前倒し実施のため減
播磨小・南小・南中学校校舎の大規模改修、播磨中学校のプール改築を、平成28年度末に補正予算として前倒し計上した影響により減少

②民生費が3.7億円増加
健康いきいきセンター改修や、南小学校の学童保育施設整備、福祉会館改修などによる増額

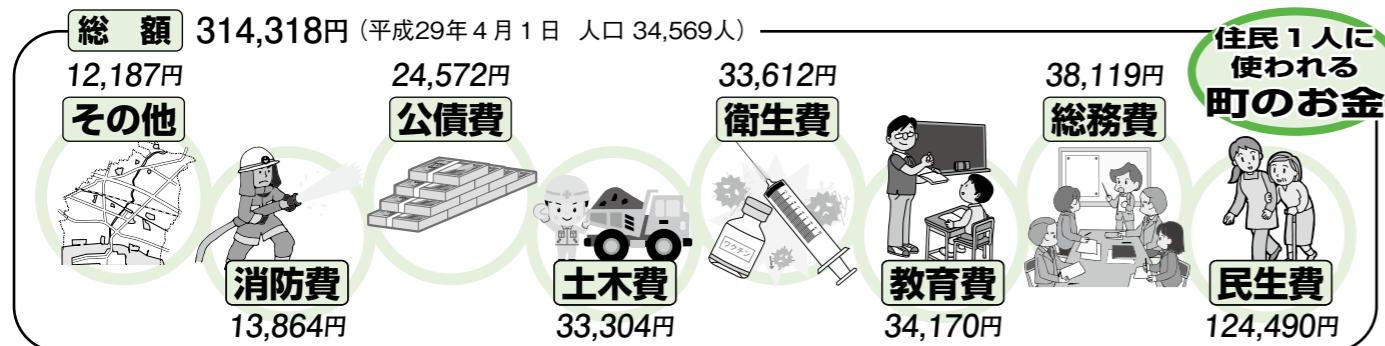
③町債が3.6億円減少
校舎やプールの大規模改修などを前年度中に補正で前倒し計上した影響により減額



会計別予算の概要

区分	予算額	対前年度伸率
一般会計	108億6,566万6千円	△7.0%
特別会計	103億164万6千円	10.7%
(国民健康保険事業)	50億7,507万7千円	12.4%
(財産区)	14億3,778万6千円	30.3%
(下水道事業)	11億4,650万6千円	△3.0%
(介護保険事業)	22億5,731万8千円	4.9%
(後期高齢者医療事業)	3億8,495万9千円	8.1%
水道事業会計	12億7,214万4千円	31.3%
合計	224億3,945万6千円	2.2%

用語解説		
歳入 入るお金		
繰入金	各種基金(貯金)を取り崩し一般会計へ入れるお金	
地方交付税	町の財政需要に応じて国から交付されるお金	
町債	事業を行うために借り入れるお金	
歳出 出るお金		
公債費	町債などの借入金の返済	



まちの魅力は、人と人とのふれあい、良好な人間関係、差別のない地域コミュニティの形成なども大切な要素です。播磨町とともに展開している「人権教育」を、映画会、講演会、いきいきフォーラムなどを通じて広く啓発してまいります。

「対話ができる行政」というコンセプトのもと、広報はりま、ホームページ、フェイスブックなどを活用したり、行政懇談会、町政モニター、イベント時などでの意見聴取、意見交換などを踏まえて、結婚や子どもの誕生を町としても心よりお祝いをしたいという

上水道事業については、安全で良質な水の供給のため、井戸の浚渫や適切な水質管理を行い、経年劣化した配水管の布設替工事を順次進めてまいります。公共下水道事業については、市街化調整区域内の整備に着手いたします。

つながりを大切にするまちづくりを進めています

ことから、「これまでの届け出書を新しい、楽しく温かみのあるデザインに変更します。新しい門出の「証」として、末永く大切に保管していただければと思っています。町制施行55周年の記念事業として、大型帆船「日本丸」の寄港を招へじしてまいりました。21年前に播磨町の「東播磨港」に「日本丸」が寄港し、多くの方々が生涯忘れ得ぬ感動を味わいました。子どもたち、住民の方々に再びその感動の場面を提供してまいりました。これから「太平洋の白鳥」ともいわれるその白く美しい船体を、播磨町の海でじらうんじただければ幸いでござります。

また、これも55周年記念事業として、「これまで2年おきに全国各地で開催されてまいりました「全国女性町長サミット」を播磨町で開催いたします。全国の女性町長たちと女性議員、各種団体の代表者などとも意見交換の場を持ち、地方自治が抱える様々な課題について政策提言し、サミットアピールとして発信してまいりたいと思っています。

ごみ処理の広域化については、2市2町で進めておりますが、トップとなつております個人番号カードを活用していただきまと、全国のコ-ビニにおいて、住民票等の証明書が役場窓口より安価で交付が受けられるようになります。こうした交付方法の拡大により、住民サービスのさらなる向上を目指してまいります。



ごみ処理の広域化については、2市2町で進めておりますが、昨年、高砂市に事務委託し、事業者の選定も完了し、平成34年度の稼働に向けて準備を進めております。本町におきましても、住民サービスが低下しないよう収集方法など研究しております。

本年度は播磨町が町制施行55周年を迎えます。5月の記念式典を始めとして、年間を通じて多くの周年事業を予定しております。子どもたちにとっても、播磨町の住民にとっても、播磨町を訪れた人々にとっても、今年のテーマである「記憶に残るまち」というコンセプトのもと、いつまでも記憶に残る素晴らしい感動のシーンの数々を提供できればと思っていま

てまいります。兵庫県下での交付率が41市町トップとなつております個人番号カードを活用していただきまと、全国のコ-ビニにおいて、住民票等の証明書が役場窓口より安価で交付が受けられるようになります。こうした交付方法の拡大により、住民サービスのさらなる向上を目指してまいります。



■子育てかるた絵本復刻事業「新」 308万円
20年ほど前に子育て中の母親たちが制作した手づくりの「子育てカルタ絵本」を復刻し、当時の子育てを通じて得た感動体験などが詰まった「子育てカルタ」を、母子手帳交付時に父子手帳とともに配布します。

■はりまフォトバースデイ事業「新」 323万円
子どもたちの誕生の記録の一つとして、誕生から1歳までの赤ちゃんに対し写真スタジオで撮影を行い、台紙付きの写真をプレゼントする記念写真撮影券を交付します。

■母子保健事業 3,221万円
妊婦健康診査費や特定・一般不妊治療費、不育症治療費に対する助成を行います。

■後期高齢者健診事業 352万円
後期高齢者の健診メニューに、個別歯科検診を追加します。

■はりま産後サポート事業「新」 163万円
産後ケアとして乳房マッサージ費用の助成や、家事・育児援助を行うホームヘルパーの派遣への補助などを行います。

■ベビーフェスタの開催 20万円
年2回、健康いきいきセンターを利用して子育て中の保護者を対象に、町内の様々な子育てサービスについて紹介するイベントを開催します。

■ソウブチ池改修事業 約9,000万円
農業用ため池としての役割を残しながら、池底の土壌改良、堤体の改修工事などを実施します。

■住宅耐震推進事業 1,849万円
民間住宅の耐震化を推進するため、簡易耐震診断の実施、耐震改修工事などへの補助、住宅無料相談会を開催します。

■小・中学校就学援助事業 5,242万円
経済的理由により就学が困難な児童に対し、学用品費、給食費などを援助します。今年度からは、新入学用品分の支給時期を早めます。

■福祉しあわせセンター改修事業 約4,000万円
外壁、屋上防水の工事及び、老朽化し修理が多くなっている空調の工事も同時に行います。

■学童保育施設整備事業「新」 約8,200万円
播磨南小学校区域の宅地開発を受けて学童保育所の不足が見込まれることから、播磨南小学校に新たな学童保育施設を建設します。

■保育所一般管理事業 328万円
町単独費による多子世帯保育料の軽減分を、継続します。

■保育対策等促進補助事業 3,560万円
認定こども園の開始、病後児保育、一時預かり、延長保育などの事業展開に加え、町内保育園での保育士確保のための補助金を交付して、待機児童解消に努めます。

3 人や環境にやさしく、快適なまち

■コミュニティバス運行事業
「平成28年度からの縁越を含む」 2,538万円
コミュニティバス導入に向けた実証運行を行います。あわせて利用実態調査を実施し、実証運行における問題点と課題を整理し、本格運行に向けた準備を行います。

■土山駅南交流スペース運営事業 430万円
「B i V i 土山」内に設けた交流スペース「きつずなホール」において、播磨町の施策や地域に関する情報提供及び案内を行い、あわせて住民及び来訪者の交流の場や待合所としての活用も行います。

4 つながりを大切にするまち

■サマーフェスティバル事業への補助 330万円
全町的な夏のイベントとして、N P O法人が実施する「サマーフェスティバル事業」に補助することにより、町民の一体感と町への愛着を育てます。

■町制55周年記念事業「新」 538万円
平成29年度、播磨町が町制施行55周年を迎えるに当たり、5月28日に記念式典を開催します。

■全国女性町長サミット事業「新」 268万円
55周年記念事業として、これまで2年おきに全国各地で開催されていた「全国女性町長サミット」を播磨町で開催します。

■帆船寄港事業「新」 1,533万円
町制施行55周年の記念事業として、東播磨港に「日本丸」の招へいを予定しています。

■はりまDEアニバーサリー 139万円
本町オリジナルの婚姻届及び出生届を作成し、また、記念写真撮影コーナーを設けます。

■漁港機能保全計画策定 2,160万円
阿閉漁港、古宮漁港の海岸保全施設の機能保全計画の策定を行い、施設の長寿命化や改修コストの削減を図ります。

■町道の整備 約1億円
土山駅から大中遺跡へと続く「あいの道」のスタート地点に、古代人のスケッチを題材とした「モニュメント」を設置します。また、町道古宮土山線の補修や浜幹線パリアフリー化工事、町道本荘土山線歩道新設工事などを実施します。

■空家等対策事業「新」 611万円
平成28年度に策定した播磨町空家等対策計画に基づき、空家などの総合的・計画的な対策を推進します。

■都市公園施設改修事業 約1億円
「野添北公園」の複合遊具や、「あい公園」駐車場ゲートなどを更新します。

5 健全な行政経営による持続可能なまち

■庁舎整備事業 213万円
第1庁舎の照明器具は庁舎建築時からの照明器具がほとんどであるため、適切な維持管理と執務環境の整備充実などを図るためにLED化の設計を行います。

■住居表示整備事業(二子・古宮地区)「新」 3,330万円
浜幹線が開通したことにより、二子・古宮地区の住居表示の整備を平成29年度、30年度の2ヵ年で実施します。

■広域ごみ処理事業 1億2,154万円
加古川市・高砂市・稻美町と共にごみ処理の広域化に取り組み、平成34年度からの稼働を目指し、可燃ごみ及び不燃粗大ごみ処理施設の建設・運営を高砂市に委託します。

■地方公営企業会計移行 1,366万円
下水道事業特別会計が、平成30年度から企業会計に移行するための準備を進めます。

こんな事業を実施します

町の基本的な目標を定めた「第4次播磨町総合計画」に定められた5つの柱に分けて、平成29年度に行う主要・新規事業を紹介します。

▶問合せ 総務グループ☎079（435）0357

1 豊かな心と人を育むまち

小中学校教育の充実

■学校給食施設検討事業 1,242万円
老朽化した給食施設の今後について調査・検討を行い、中学校の給食を小学校と一緒に調理する「親子方式」での実施が一番適しているとの結論を得ました。この方針に基づき、基本設計を行います。

■サポートチーム播磨推進事業 3,904万円
各小中学校に「教科専門指導教諭」と「スクールアシスタント」を統合した「学校生活センター」を配置し、地域ボランティアとともに学習上・生活上の支援を行います。

■幼稚園一時預かり事業「新」 972万円
3歳児から幼稚園で保育を実施しておりますが、町内すべての幼稚園において、午後4時までの「一時預かり保育」事業を開始します。

学校園施設の充実

小学校

■播磨小学校南校舎大規模改造事業 「平成28年度からの縁越」 約3億7,000万円
老朽化した南校舎の大規模な改造を実施します。

■播磨南小学校校舎大規模改造事業 「平成28年度からの縁越」 約2億6,000万円
老朽化した校舎の大規模な改造を実施します。

中学校

■播磨南中学校東校舎大規模改造事業 「平成28年度からの縁越」 約1億7,000万円
老朽化した東校舎の大規模な改造を実施します。

■播磨中学校プール改築事業 「平成28年度からの縁越」 約1億7,000万円
播磨中学校プールの老朽化に対応するため、改築工事を実施します。

■中学校空調設備新設事業「新」 945万円
年々厳しくなる夏の暑さ、冬の寒さ対策として、中学校の全教室にエアコン設置を進めるための設計を行います。

2 やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち

■街灯LED化事業 約1,400万円
夜間における犯罪と事故の未然防止を目的に街灯を設置するとともに、街灯にかかる電気使用料金の低減及び修繕など維持管理費用の削減を図るため、町管理街灯のLED化を推進します。

■消費生活センターの設置 402万円
消費者問題の対応を充実させるため、専門相談員による相談日を増やします。

■障害者計画等策定事業「新」 463万円
障害者基本法に基づく播磨町障害者計画及び、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく播磨町障害福祉計画の改定を行います。

■要配慮者実態調査事業「新」 244万円
町内各地域においても高齢化に拍車がかかっていることから、見守りの必要性や災害時の支援対策などを講じるため、「悉皆（しっかり）調査」を実施し状況把握に努めます。



幼稚園

■幼稚園空調設備新設事業「新」 540万円
教室に空調設備を整備し、地球温暖化に伴う熱中症などを予防するための設計を行います。

文化・スポーツなどの充実

■ふれあい活動推進事業 565万円
「はりま風薫るフェスタ」の開催を補助します。また、雨天順延日を新たに設定します。

■学校プール一般開放管理運営事業 1,155万円
播磨小学校に加え、蓮池小学校プールでも一般開放を実施します。

■中央公民館改修事業 309万円
老朽化している大ホールを改修するため、設計を行います。

■野添コミセン改修事業「新」 約400万円
老朽化している自動ドアの改修や、エレベーターの耐震対策工事を実施します。

■西部コミセン改修事業「新」 約800万円
老朽化している空調設備を更新します。

■図書館改修事業「新」 約400万円
老朽化が進んでいる外壁の全面更新の設計を行い、平成30年度に工事を実施します。また、自動火災報知機の受信機を更新します。

■総合体育館改修事業 約1,400万円
利用者用駐車場の舗装が老朽化しており、区画線も消えかかっているため、駐車場の整備を行います。

■郷土P Rコンテンツ制作事業 1,165万円
新井水路を開削した播磨町の先駆者である「今里傳兵衛」の功績をアニメ映像にて制作し、顕彰することで郷土愛を育みます。